



当組合は、循環型社会の形成及び可燃ごみ処理施設の負荷低減を推進するため、様々な情報提供の場として、青年部を中心に広報誌を発行する運びとなりました。

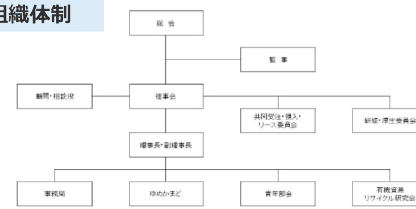


御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合

名称	御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合
所在地	静岡県御殿場市竈307-7
TEL	0550-78-7853
FAX	0550-70-9153
E-mail	yumekamado@coast.ocn.ne.jp
URL	http://yumekamado.com
出資金	4,560万円
設立	平成5年3月9日
組合員数	8社

御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合は、御殿場市、小山町の一般廃棄物処理業（収集運搬）の許可を有する業者8社で構成され、循環型社会の形成及び御殿場市のごみ焼却施設「富士山エコパーク焼却センター」の負荷軽減を目的に活動を行っております。

組織体制



理事長挨拶

高森商事株式会社 高森 茂生

国内の多くの中小企業が事業承継に悩みを抱えている中、当組合では平成24年度に設けた青年部会が、様々な研修等を行いながら後継者としての研鑽を積みつつ、組合各社の交流にも取り組んできました。今後も、次代を担う青年部会の積極的かつ斬新な活動を通して、当組合各社がますます発展することを祈念します。



2022年度 組合理事紹介

役職	氏名	企業名
理事長	高森 茂生	高森商事(株)
副理事長	小林 裕幸	(株)マルコー
副理事長	勝又 洋明	(株)勝又商事
理事	高田 知	(株)タカダ産業
理事	田代 孝男	(有)東富士クリーンサービス
監事	芹澤 則夫	(株)クリーンタウン
監事	勝間田 晴史	(株)東海衛生
	兼子 卓三	(株)みくりや紙業



青年部 部会長挨拶

株式会社勝又商事 梶 喜朗

今期、青年部会長を務めさせていただきます。(株)勝又商事の梶です。部会長として、本会のバックアップと共にコロナ禍ではありますが組合発展のため部会の皆様方のご協力頂きながら組合員にとって有意義な事業展開をしていく所存です。組合事業通じて生ごみの堆肥化を進めるべく、より一層の循環型社会形成に向けて努力して参ります。地域の皆様へ感謝の気持ちを忘れずに部会長として邁進して参りますので組合員皆様方には何卒ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



2022年度 青年部会員紹介

役職	氏名	企業名
部会長	梶 喜朗	(株)勝又商事
副部会長	高田 宜秀	(株)タカダ産業
事務局	田代 真基	(有)東富士クリーンサービス
会計	芹澤 裕太	(株)クリーンタウン
	小林 裕幸	(株)マルコー
	高森 純弥	高森商事(株)
	山口 裕介	高森商事(株)



組合の取り組み

御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合は、「市内の未活用資源である生ごみから堆肥をつくり、土に還元することで、循環型社会の形成及び可燃ごみ処理施設の負荷低減を図る」ことを目的に、生ごみ堆肥化施設「ゆめかまど」を運営しています。

HDM方式による生ごみのたい肥化

回収の様子

ゆめかまど作業員によって、市内モデル地区の生ごみを週2回、回収します。



受入れの様子

回収された生ごみは、ゆめかまどに持ち込まれ、計測後、施設内へ運び込まれます。



粉碎(ふんさい)の様子

専用の粉碎機にかけ、生ごみをペースト状にします。これにより、攪拌しやすくします。



攪拌(かくはん)の様子

定期的生ごみと木製チップを攪拌し、微生物の促進を促します。



堆肥の様子

熟成された生ごみは、ふるいにかけて落ちたものが堆肥となります。堆肥は袋詰めされます。



栽培の様子

できた堆肥は、消費者に配られ、野菜や作物、花壇等に巻かれます。



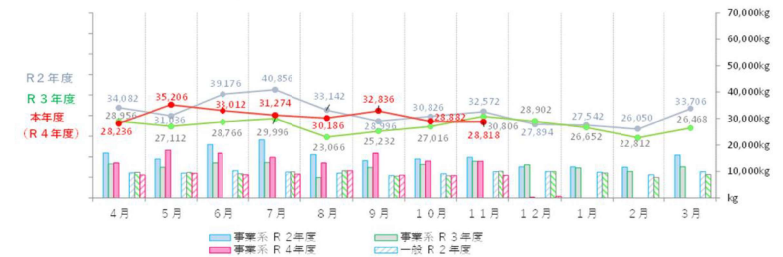
HDM方式とは

HDMとはHigh Decreasing Microbe-bionic(微生物による高度減容化)の略称。有機物を分解する微生物を含む菌床(木片チップ)を用意し、そこに生ごみを混ぜ酸素を供給することにより微生物による好気発酵分解を促す。その時生じる熱(50°C~70°C)によって急速に水分が蒸発することで、短時間で大幅な減量が可能(24時間で90%以上、数か月後には投入した生ごみの98%~99%まで分解・減量可能)。発酵が終わった菌床をふるいにかけて良質な堆肥ができる。

生ごみの搬入実績

■生ごみ搬入量実績(令和2年度~) 昨年度実績: 325,782 kg

令和2年度~令和4年度「ゆめかまど」生ごみ搬入量比較表



堆肥生産量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
令和2年度	3,480kg	3,680kg	4,090kg	3,280kg	3,240kg	3,460kg	3,200kg	3,380kg	2,880kg	2,440kg	3,300kg	2,200kg	38,580kg
令和3年度	2,320kg	3,140kg	0kg	2,800kg	3,240kg	3,380kg	3,340kg	3,320kg	2,860kg	2,480kg	2,240kg	2,300kg	30,020kg
令和4年度	2,200kg	2,620kg	2,780kg	2,720kg	3,040kg	3,060kg	3,200kg	2,960kg					22,580kg

生ごみ搬入量	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業系	289,550kg	239,720kg	334,040kg	239,550kg	183,220kg	156,780kg
一般	164,586kg	162,248kg	158,054kg	146,328kg	142,562kg	91,670kg
合計	454,136kg	401,968kg	492,094kg	385,878kg	325,782kg	248,450kg

■生ごみ搬入量実績(令和4年度)

本年度実績: 22,580 kg (11月現在)

本年度の生ごみ搬入量は、11月現在で248,450kgの生ごみの搬入がありました。その中から22,580kgのたい肥が作られ、内訳として、事業系が最も多く、次いで一般が多く搬入されました。一般の消費者を含めた551件に配布をいたしました。

令和4年度「ゆめかまど」生ごみ搬入量



堆肥生産量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
令和4年度	2,200kg	2,620kg	2,780kg	2,720kg	3,040kg	3,060kg	3,200kg	2,960kg					22,580kg

生ごみ搬入量	令和4年度	合計	内訳 事業系	一般
	248,450kg	248,450kg	156,780kg	91,670kg

■堆肥配布件数実績(平成25年度~)

	H25	H26	H2	H28	H29	R01	R02	R03	R04	R05	R06
配布件数	300件	390件	506件	464件	280件	766件	888件	860件	760件		
リピーター	43人	88人	125人	169人	217人	182人	202人	228人	291人		
配布世帯数	141人	189人	212人	234人	252人	248人	276人	312人	349人		